

令和3年(2021年)1月26日
総務部人権擁護課

積極的な友好交流から生まれる多文化共生の推進

在名古屋ブラジル総領事館総領事が 生田市長を表敬訪問されます

■趣旨・目的

湖南省は滋賀県内で最も外国人比率の高いまちです。

また、外国人住民の約半数をブラジル人が占めています。彼らには自分のルーツに自尊心を持ち、多文化共生社会の構成員として活躍することが期待されています。

今まで在名古屋ブラジル総領事館総領事のビテンクール氏は、市内小学校を訪問してポルトガル語の児童図書を寄付したり、市の夏祭りに参加するなど、湖南市民と交流し、母語教育及び日本語学習の大切さを示してこられました。

そして今回はビテンクール総領事が生田市長の就任への祝意を示し、表敬訪問されます。



&



■日時

令和3年(2021年)2月8日(月) 午後3時より

■場所

湖南省役所東庁舎3階 市長室

■内容

生田市長への表敬訪問、多文化共生社会づくりにかかる意見交換等

■問い合わせ

担当課名： 総務部人権擁護課

担当者名： 金子、荒川

(直通) 0748-77-8512 (17時15分以降は、0748-72-1290(代))

(FAX) 0748-77-4101